

いつき だより

第14号
2017.3

2月3日豆まきの1枚です



お知らせ

樹の郷では、大・小会議室を地域の皆様に使って頂けるように開放しております。下記の番号にお気軽に電話ください。

介護でお困りの方への相談窓口を設置しております。

介護についてのわからないことなどはベテラン職員がご相談に応じます。



編集後記

すっかり春めいてきた今日この頃今年の冬は例年になく雪が多く1日も早く暖かくなるのを心待ちにしておられたのではないでしょうか。

来年度も地域に密着した施設運営を目指してまいります。

皆さんのご意見ご要望をお待ちしております。



樹の郷では
随時ボランティアさんの
ご協力を願いしております。

ボランティアさん
大募集!!

樹の郷は、地域防災福祉避難所に指定されています。ご確認よろしくお願いします。

特別養護老人ホーム 樹の郷

併設事業へのお問い合わせ

樹の郷 ショートステイサービス

樹の郷 デイサービスセンター

樹の郷 居宅介護支援センター(ケアプラン)

TEL 0748-63-2900

FAX 0748-63-2902

*掲載写真はご本人、ご家族の承諾を得ています。

樹の年輪「樹の温もり」絆とともに

いつき だより

いつき
さと
樹の郷

行事や利用者の
みなさんとの
ふれあいを発信!!

第14号
2017.3

毎年恒例
H29.1.8 樹の郷餅つき大会



社会福祉法人 信楽福祉会

特別養護老人ホーム 樹の郷

樹の郷 ショートステイサービス

樹の郷 デイサービスセンター

樹の郷 居宅介護支援センター(ケアプラン)

〒528-0067 滋賀県甲賀市水口町山3309

TEL 0748-63-2900 FAX 0748-63-2902

ホームページ 信楽福祉会

<http://www.shigaraki-itsuki.com>

検索

いつき だより いきいき活動記録

第14号
2017.3

樹の御は、
ユニット型
特別養護老人ホームになります。
各ユニットに名前がつきユニットごとの
特色を出すためにユニット単位でも
行事に取り組んでいます。

太陽
の村

クリスマス会を
しました



泉
の村

越前かにぎ
食べに行きました

グリル園



月
の村

きれいに
撮されました。

水口神社で
初詣
「おめでとう」



書初め
「今年の抱負」



緑
の村

かもしか荘にて
ダムカレー
ボリューム満点。



大地
の村

クリスマス会の様子です



光
の村

お好み焼きパーティー



さて、作ろうっと



畜産センターにて
コスモスを
パックに
ハイポーズ

折り紙工作
作戦会議



コラム
コーナー

介護アドバイザーTのひとりごと

第2回 介護ストレスについて。



24時間年中無休で介護をされるご家族の方は今の介護がいつまで続くかわからないという不安感を持たれたり、常に心身の疲労感が抜けないという状態になってしまふことも少なくありません。昔は介護の平均期間は約半年といわれていましたが、医療技術の発達等により現在は、10年以上介護をされる方も増えてきています。家族の介護は3年が限界といわれています。少しだけ考え方を変えてみませんか

今までの考え方

介護は自分・家族の責任な
ので他人に頼らず、身内で
なんとかするべき

ヘルパーや施設に介護を頼
むと、周りから冷たいと思
われてしまう

ご近所には介護をしている
ことをなるべく知られたくない

これからは

高齢化社会が進み日本では、
介護を行なうことはますま
す当たり前のことになって
いきます

この長寿国で昔通りご家族だ
けで、お年寄りのお世話を
していたら、介護者のはうが
先にまいってしまいます

ヘルパーや施設など家族以外に
介護を依頼するのは、高齢者に
対する愛情が無いのではなく介
護をする方の心身の健康を守る
ための権利です。

介護ストレス解消法

介護をする方が心身ともに元気でいられる方法を考えましょう！無心になれる趣味を持ちましょう。介護のことを忘れられる時間をつくりましょう。

家族、親戚等に積極的に介護の大変さを伝えましょう！家族などまわりが協力、理解してくれるかで介護の大変さが大きく変わります。

旅行は介護をする方の必須アイテム！日常とは違う景色を眺めることによりストレスが解消できます。

とにかく誰かと会話をしましょう！グチを聞いてもらうだけでも気分が変わります。

介護保険を上手に利用しましょう

介護保険ご利用後に、もっと早く介護保険を利用しておけば良かった、という感想をお持ちの方が多いいらっしゃいます。

介護保険は、介護は家族の問題ではなく社会の問題であり社会全体で支えていくという理念のもとに導入された制度です。

家族以外の人の手を借りるのは余程の時だけという感覚を捨てましょう。

地域包括支援センターに相談してみましょう

高齢者の支援のために、各自治体に地域包括支援センターが必ず設置されており、相談を受け付けています。